

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○3月22日～

先週は日米で金融政策の決定がありましたが米国は2023年末までゼロ金利を維持、日本は長期金利の変動幅を0.25%まで広げたのとETFの買い入れを日経平均はやめてTOPIX連動型のみにし、年間6兆円の枠は削除しました。

テクニカル的には中期的な抵抗にきている通貨ペアも多く、株の調整が入れば連動して下げてくる可能性があります。

ただし、中期的なトレンドは上昇を維持する可能性が高いので、テクニカルも合わせてみていきたいです。

<ドル/円>

109円台では上値が重いです。ここは週足や月足の抵抗に重なるので、すぐに110円突破とはならず、一度107円あたりまでの調整は想定しておきたいです。

106円台後半を維持できれば上昇トレンドは継続と見ることができます。

<気になるクロス円>

クロス円も高値圏で膠着しているペアが多く、株価との連動性からNYダウが調整入りとなればクロス円も調整が入りそうです。長期的には上昇トレンドのペアが多いです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では3月東京都都区部消費者物価指数などがあります。

米国ではパウエルFRB議長発言、2月中古住宅販売件数、2月新築住宅販売件数、3月リッチモンド連銀製造業指数、2月耐久財受注、3月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）、前週分新規失業保険申請件数、10-12月期GDP（確定値）、2月個人消費支出、3月ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で3月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏でラガルドECB総裁発言、ドイツで3月IFO企業景況感指数などがあります。

ほかには、南アフリカとスイスで政策金利の発表などがあります。